

2024年11月29日

各 位

会 社 名 株式会社INFORICH

代表者名 代表取締役社長兼執行役員CEO 秋山 広宣

(東証グロース市場、コード：9338)

問合せ先 取締役兼執行役員CFO 橋本 祐樹

メール： ir@inforichjapan.com

INFORICH、ottaと共同で子どもや高齢者の見守り機能を強化

～専用アプリ搭載により「ChargeSPOT」を街中の見守りスポットとして活用～

モバイルバッテリーのシェアリングサービス「ChargeSPOT®」を運営する株式会社INFORICH（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：秋山 広宣、以下 INFORICH）と株式会社otta（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：山本文和、以下 otta）は、ottaが提供するタウンセキュリティ・BLE見守りサービスにおいて、共同で見守りスポットの展開を開始しました。

「ChargeSPOT」のバッテリースタンドに、見守りスポットとして機能する専用アプリをインストールすることで、ottaの見守りサービス利用者の位置情報を記録します。全国に約4万5000台設置された「ChargeSPOT」のうち、まずは約3万台で専用アプリのインストールを実施。見守りスポットとしての機能を実装します。これによりottaの見守りスポットは約8万箇所となり、サービス利用者に対して精度の高い位置情報をより広範囲に提供することが可能となります。



■ 見守りスポット共同展開の背景

ottaは、地域全体で子どもや高齢者を見守るサービスを提供。専用の見守り端末を持つ対象者が、学校や公園、通学路などに設置された「見守りスポット」を通過する際に位置情報が記録され、保護者や関係者が専用アプリを通じてその履歴を確認できます。

また「ChargeSPOT」のバッテリースタンドは、全国に約4万5000箇所。商業施設や公共施設、駅、レジャー施設など人流の多い場所に設置されています。これらの設置場所は、ottaの見守りスポットの設置ニーズと一致しており、既存のインフラを活用することで見守りネットワークの迅速な拡大が期待できます。

INFORICHは「ChargeSPOT」が持つ場所の価値を最大限に活用し、「Bridging Beyond Borders～垣根を越えて、世界をつなぐ。」というミッションの実現を目指しています。このたびのottaとの取り組みは、地域社会や世代、技術の「垣根」を越えたコラボレーションであり、見守りサービスの強化と地域の安心・安全の向上に大きく寄与するものと考えられます。また、ottaでは災害時に位置情報を元にした避難状況を可視化するなど、緊急時のシステム活用実績もあります。平時だけでなく、様々な場面において「ChargeSPOT」の設置場所を生かしたシナジーが期待できます。

■ 今後の予定

- ・専用アプリインストール開始時期：2024年11月～
 - ・専用アプリインストール予定台数：約3万台
- ※以降、順次拡大予定

■ ottaの見守りサービスについて

ottaの見守りサービスでは、店舗や施設などの見守りスポットのほか、地域住民が「見守り人アプリ」をインストールすることで、スマートフォンが移動型の見守りスポットとなり、ネットワークの拡充に寄与しています。また、タクシー会社との連携により、走行中のタクシーが見守りスポットとして機能し、広範囲での見守りを実現しています。

<https://www.otta.me/products/>

※「ChargeSPOT®」は株式会社INFORICHの登録商標です。

■ お問い合わせ

株式会社INFORICH IR担当
ir@inforichjapan.com